


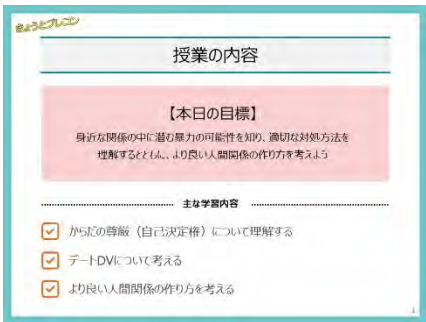
プログラム 2-1 「からだの尊厳と暴力」

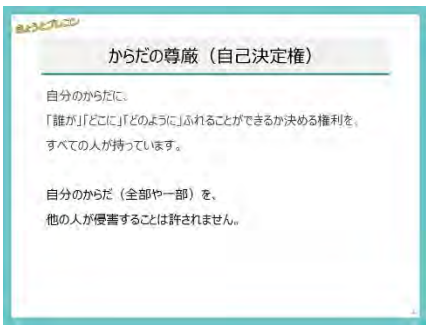
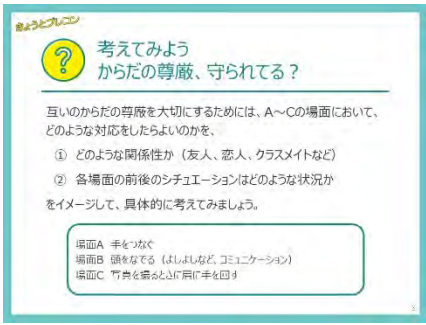
教員用プログラム


1. 各スライドの指導上の留意点

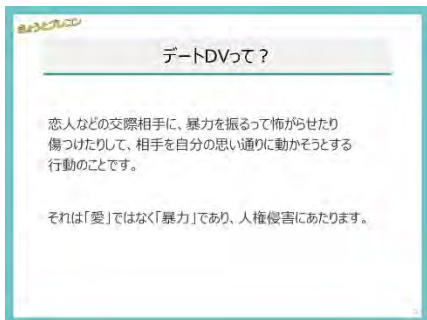
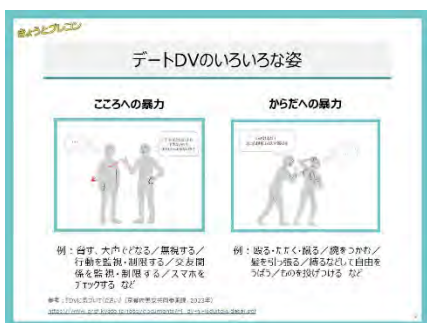
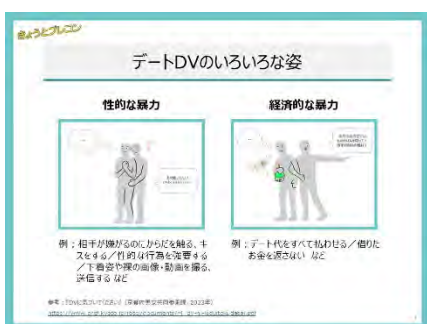
学習目標

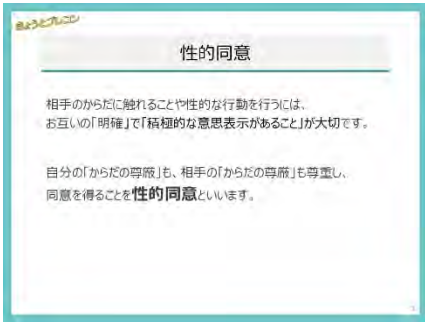
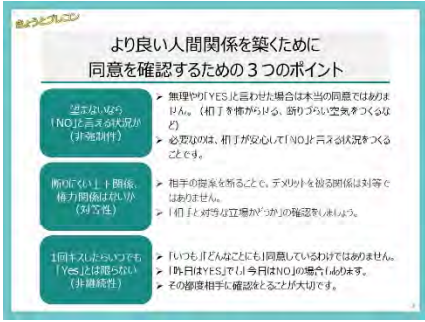
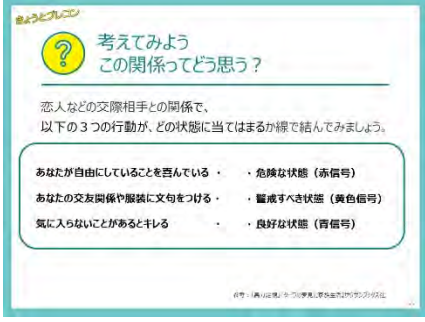
身近な関係の中に潜む暴力の可能性を知り、適切な対処方法を理解するとともに、より良い人間関係の作り方を考えよう

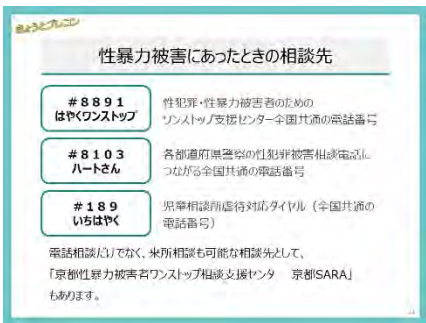
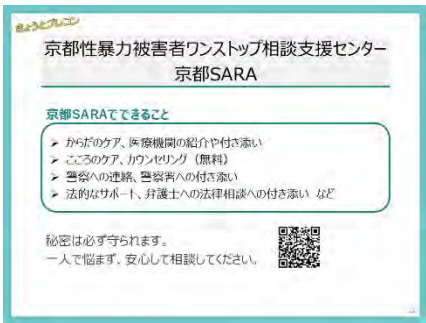
段階	授業の展開	指導上の留意点
導入	<p>1. 授業のねらいや全体像を知る</p> <p>・表紙</p>  <p>・スライド1</p> 	<p>○本時では、「からだの尊厳」(※1)と「同意」について学び、さらに交際関係における暴力「デートDV」について考えます。</p> <p>※1 「からだの尊厳」とは：自分のからは唯一無二の存在であり、他者から侵害されることなく尊重されなければならないということ。誰もが自分のからだのことは自分で決めることができる自己決定権を持っています。</p> <p>○デートDVについては、加害者や被害者となっている当事者が生徒の中にいる可能性があります。相手を尊重する行動を学び、認識することが目的のため、「デートDVの当事者(加害者・被害者)探し」などにつながらないような言葉がけ(※2)に留意することが大切です。</p> <p>※2 デートDVは特別なことではなく、誰にでも起こりえること、今回の授業では当事者探しをするのではなく、未然に防ぐためにデートDVについて知っておく必要があるということなどを伝えましょう。</p>
展開	<p>2. 「自分のからは自分のもの」であることを確認する</p>	<p>○相手との関係構築の基本として、からだの尊厳(自己決定権)について確認します。</p> <p>すべての人は、自分のからは誰が、どこに、どのように触れることができるかを決める権利を持っています。</p>



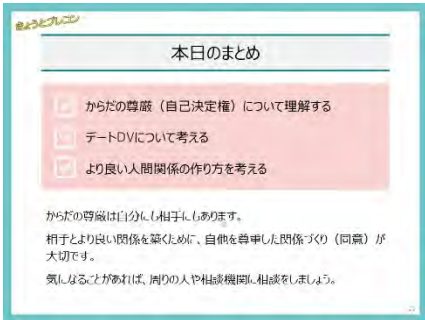
<p>・スライド2</p>  <p>・スライド3</p> 	<p>自分のからだの全部や一部分について、他の人が侵害することは許されないことを確認しましょう。</p> <p>○前提として、自分と相手のからだの尊厳を大切にした関係づくりは、恋人関係に限らず、友人や家族などすべての人間関係においても大切であることを確認しましょう。</p> <p>○そのうえで、からだの尊厳について具体的に考えるために、ワークを行います。からだに触れる場面をいくつか出し、その中で自分と相手のからだの尊厳が保たれているか、考えましょう。</p> <p>【考えてみよう】からだの尊厳、守られてる？</p> <p>互いのからだの尊厳を大切にするためには、A～Cの場面において、どのような対応をしたら良いのかを、</p> <p>① どのような関係性か（友人、恋人、クラスメイトなど）</p> <p>② 各場面の前後のシチュエーションはどのような状況かをイメージして、具体的に考えてみましょう。</p> <p>場面A 手をつなぐ 場面B 頭をなでる（よしよしなど、コミュニケーション） 場面C 写真を撮るときに肩に手を回す</p> <p>○場面 A～C いずれにおいても、「例えば、友人だったらどうだろう？」「恋人は？」「親は？」など相手との関係性や、どのような状況かを考えて議論しましょう。</p> <p>○自分と相手のからだの尊厳を守って対等に関わるために、相手のからだに触れる際には触れても良いか確認する（同意を得る）ことが必要だと知ってもらいます。</p> <p>相手のからだに触れる時は、どのような関係でも、どのような時でも、「同意を得ること」が必要です。</p>
--	--

<p>3. 身近なデート DV に気づく ・スライド4</p> 	<p>○「からだの尊厳」について理解をしたうえで、特に恋人関係により焦点化して、関係性について考えます。ここでは以下の動画を視聴します。</p> <p>【動画】「束縛は愛情じゃない～デート DV 予防啓発動画①～」(札幌市男女共同参画課、所要時間:約 6 分 30 秒) https://www.youtube.com/watch?v=OAtAdbwj9ZQ</p> <p>【考えてみよう】友人からの相談 ナオ(彼)とルナ(彼女)からそれぞれ相談を受けた場合、どのようにアドバイスするか考えてみましょう。</p> <p>○この動画を観て、ナオ(彼)とルナ(彼女)にどのようにアドバイスするか考えてもらいます。 「友人」という目線でナオやルナへのアドバイスを考えることで、自分事としてとらえるきっかけにつながります。</p> <p>○【考えてみよう】の内容や進め方は、各学校・生徒の状況に合わせて選択してください。個人で考えた後、グループで感想を交流する形が望ましいでしょう。</p> <p>○「交際関係」などの身近なテーマは、ピアプレッシャー(同調圧力)が働きやすい題材でもあります。そのため、生徒が安心して意見を言えるよう、グループで話し合いをする際は、「まず意見を聞く、意見を否定したりからかったりしない」を基本ルールとするなど、話しやすい場づくりを心がけましょう。</p> <p>○ディスカッションを通して相手の意見を聞いたり、自分の意見を発信することも、将来のライフデザインを描くプレコンセプションケアにおいても重要なスキルです。</p>
---	--

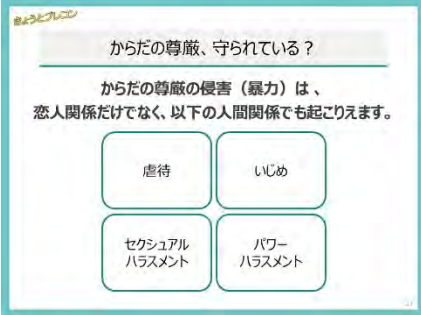
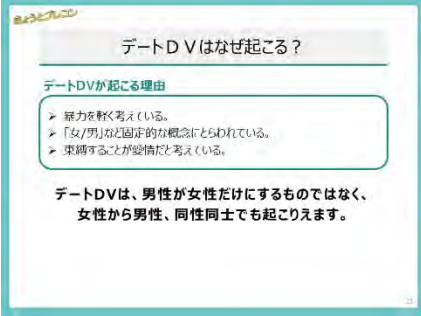
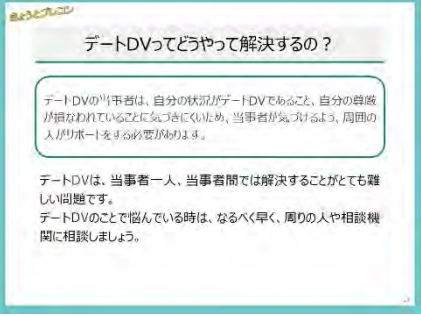
		<p>コミュニケーションスキルに焦点を当てたプログラムもあるので、必要に応じて活用してください。</p> <p>＊参考：プログラム3－1「あなたの健康と対人関係のスキル」</p>
<p>4. デート DV について理解する</p> <p>・スライド5</p> <div></div> <p>・スライド6</p> <div></div> <p>・スライド7</p> <div></div>	<p>○「3. 身近なデート DV に気づく」の【考えてみよう】での議論を踏まえて、交際しているパートナー間で暴力が生じていることを確認します。そうした交際しているパートナー間での暴力を「デート DV」と呼ぶことについて確認します。</p> <p>○デート DV には、殴る・蹴るなどの身体的な暴力以外にも、いろいろな形態があることを、列挙されている事例を見ながら確認します。</p> <p>物理的な暴力に限らず、スライド4の動画に出てきたようなスマホをチェックしたり、行動を監視することによって相手をコントロールするような内容もデート DV に含まれます。</p> <p>○ここでは、こころへの暴力、からだへの暴力、性的な暴力、経済的な暴力の 4 つを紹介しています。</p> <p>【参考】</p> <p>「デート DV に気づいてください」(京都府男女共同参画課、2023 年)</p> <p>https://www.pref.kyoto.jp/josei/documents/r4_dv-ni-kiduitekudasai.pdf</p>	
<p>5. より良い関係をつくるために</p>	<p>○デート DV について理解を深めたうえで、ここからは自分と相手の意思やからだの尊厳を尊重した関係づくりをどうしていけば良いのか考えていきます。</p>	

<p>・スライド 8</p>  <p>性的同意</p> <p>相手のからだに触れることや性的な行動を行うには、お互いの「明確」で「積極的な意思表示があること」が大切です。</p> <p>自分の「からだの尊厳」も、相手の「からだの尊厳」も尊重し、同意を得ることを性的同意といいます。</p> <p>・スライド 9</p>  <p>より良い人間関係を築くために 同意を確認するための3つのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 望まないなら「NO」と言える状況か (非強制性) <ul style="list-style-type: none"> 無理や「YES」と言わせた場合は本当の同意ではありません。(相手を傷つける、張りつらい空気をつくるなど) 必要なのは、相手が安心して「NO」と言える状況をつくることです。 ② 断りにくい上下関係、権力関係はないか (対等性) <ul style="list-style-type: none"> 相手の意見を断ること、テロメットを切る関係は対等ではありません。 「相手と対等な立場かどうか」の確認をしましょう。 ③ 1回キスしただけでも「Yes」とは限らない (非継続性) <ul style="list-style-type: none"> 「いつも、どんなときにも」同意しているわけではありません。 「昨日はYES」でも「今日はNO」の場合があります。 その態度相手に確認をとることが大切です。 <p>・スライド 10</p>  <p>考えてみよう この関係ってどう思う？</p> <p>恋人などの交際相手との関係で、以下の3つの行動が、どの状態に当てはまるか線で結んでみましょう。</p> <table border="1"> <tr> <td>あなたが自由になっていることを喜んでいる</td> <td>危険な状態 (赤信号)</td> </tr> <tr> <td>あなたの交友関係や服装に文句をつける</td> <td>警戒すべき状態 (黄色信号)</td> </tr> <tr> <td>気に入らないことがあるとキレル</td> <td>良好な状態 (青信号)</td> </tr> </table>	あなたが自由になっていることを喜んでいる	危険な状態 (赤信号)	あなたの交友関係や服装に文句をつける	警戒すべき状態 (黄色信号)	気に入らないことがあるとキレル	良好な状態 (青信号)	<p>そのようなより良い関係づくりのポイントとして、「性的同意」について押さえます。</p> <p>○性的同意とは、性的行為をするにあたっての同意です。性的行為は性交に限らず、キス等の身体接触や、身体の撮影などの非接触行為など幅広い内容を含みます。</p> <p>性的同意は明確で積極的な意思表示であることが大切です。</p> <p>○スライド9では、同意におけるポイントを3つの観点で整理しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①非強制性(望まないなら「NO」と言える状況か) ②対等性(断りにくい上下関係、権力関係はないか) ③非継続性(いつでも「Yes」とは限らない) <p>これは性的同意の場面に限らずより良い人間関係をつくるうえでも大切なポイントです。</p> <p>これらを意識して相手と関わるのが、相手を尊重した言動につながることを伝えます。</p> <p>※また、同意がない性的行為は「性暴力」となりうることも確認しましょう。</p> <p>○「同意における3つのポイント」をふまえて、より良い関係づくりについて具体的に考えるために、【考えてみよう】に取り組みます。</p> <p>【考えてみよう】この関係ってどう思う？</p> <p>恋人などの交際相手との関係で、下記の3つの気持ちが、どの状態(良好な状態／警戒すべき状態／危険な状態)に当てはまるか線で結んでみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなたが自由になっていることを喜んでいる ・あなたの交友関係や服装に文句をつける ・気に入らないことがあるとキレル
あなたが自由になっていることを喜んでいる	危険な状態 (赤信号)						
あなたの交友関係や服装に文句をつける	警戒すべき状態 (黄色信号)						
気に入らないことがあるとキレル	良好な状態 (青信号)						

		<p>○上記のワークの3項目は、スライド13で紹介する「暴力定規」を参考に作成しています。</p> <p>各項目の内容は、各生徒の価値観や、想定する状況によっても、どのような関係か意見が分かれると思います。</p> <p>まずは個人でワークに取り組んだ後、グループでディスカッションをすることで、いろいろな考え方に触れながら、より良い関係について考えることができるでしょう。</p>
	<p>6. デートDVに気づいた後に取るべき行動を知る</p> <p>・スライド11</p>  <p>・スライド12</p> 	<p>○渦中にいると、デートDVが発生している状況を正しく認識することが困難な場合もあります。友人等がデートDVに該当する行動に気が付いたり、性暴力の相談を受けた場合には、一人で抱え込まず適切な機関につながることも重要です。</p>
		<p>○デートDVについて気づくためのツールとして、「暴力定規」を紹介します。</p> <p>各項目はパートナー間での関係性や、想定する状況によっても、「良好／警戒／危険」という指標は異なってきます。</p>

	<p>・スライド 13</p>  <p>・スライド 14</p> 	<p>あくまで、デート DV の可能性があることに気づき、関係性を見直したり、より良い関係づくりを考えるきっかけとして活用することが望ましいでしょう。</p> <p>○「暴力定規」の教材としての活用について</p> <p>「暴力定規」は、実寸で出力すれば「定規」としても活用できます。</p> <p>目盛りが小さいほど、相手との良好な関係の中での行動を示し、目盛りが大きくなるにつれて、関係性を見直す必要があったり、暴力(デート DV)の可能性のある行動を示しています。</p> <p>以下の URL からダウンロードして活用できます。</p> <p>●資料ダウンロード</p> <p>https://akikoawa.com/wp-content/uploads/2024/02/Violence-ruler.pdf</p> <p>制作:『ターラの夢見た家族生活』(サウザンブックス社、2024 年)</p> <p>○また、デートDVについてもっと学べるツールとして、京都府の資料を提示しましょう。</p> <p>【参考】「考えてみようデート DV ずっと『シアワセ』でいるために」(京都府文化生活部男女共同参画課、2024 年 2 月)</p> <p>https://www.pref.kyoto.jp/josei/date dv.html</p>
<p>ま と め</p>	<p>7. 本時の振り返り</p> <p>・スライド 15</p> 	<p>○からだの尊厳を通して、性的同意、デート DV について学習しました。</p> <p>自分のからだについて他の人が勝手に侵害することはあってはならないことです。侵害されることがあれば、一人で抱え込まず、すぐに適切な機関につながることを重要であることを改めて伝えましょう。</p>

【資料編】

授業の展開	指導上の留意点
<p>・スライド 17</p> 	<p>○本プログラムでは、デート DV に焦点を当てて学習しましたが、恋人以外の人間関係(友人や家族関係、職場など)でもからだの尊厳の侵害は起こります。</p> <p>相手のからだの尊厳を侵害することは、「暴力」です。</p>
<p>・スライド 18</p>  <p>・スライド 19</p> 	<p>○デート DV は、「男性から女性に行われるもの」とは限らず、恋人関係の女性から男性にも、また同性同士の場合でも発生します。暴力を軽く考えていたり、「らしさ」にとらわれていたり、束縛することが愛情だととらえてしまっているとデート DV が起こりやすい傾向にあることを確認します。</p> <p>また、恋人間でのパワーバランス(権力的な関係)があることで、デート DV が起こりやすくなる可能性もあります。</p> <p>対等な関係で付き合うことができているか、振り返ってみることも大切です。</p> <p>○渦中にいると、デートDVが発生している状況を正しく認識することが困難な場合もあります。友人等がデートDVに該当する行動に気がついたり、相談を受けた場合には、一人で抱え込まずなるべく早く適切な相談機関につながる事が重要です。</p>

2. スライドに掲載される主な参考資料

*スライド掲載順に記載。教員用プログラムのみに記載されている項目は(教プロ)と記載。

・スライド4

デート DV 予防啓発動画「束縛は愛情じゃない」(札幌市男女共同参画室、2018 年)

<https://www.youtube.com/watch?v=OAtAdbwj9ZQ>

・スライド6・7

『DV に気づいてください』(京都府男女共同参画課、2023 年)

https://www.pref.kyoto.jp/josei/documents/r4_dv-ni-kiduitekudasai.pdf

・スライド 10・13・13(教プロ)

「暴力定規」『ターラの夢見た家族生活』(パボ・著、安發明子・訳、サウザンブックス社、2024 年)

・スライド11

「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」内閣府男女共同参画局 Web サイト

https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/seibouryoku/consult.html

・スライド11

「各都道府県警察の性犯罪被害相談電話につながる全国共通番号「#8103(ハートさん)」」「犯罪被害者等施策」(警察庁 Web サイト)

<https://www.npa.go.jp/higaisya/seihanzai/seihanzai.html>

・スライド11

「児童相談所虐待対応ダイヤル「189」について」こども家庭庁 Web サイト

<https://www.cfa.go.jp/policies/jidougyakutai/gyakutai-taiou-dial>

・スライド12

「京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター 京都 SARA」京都府 Web サイト(健康福祉部家庭・青少年支援課)

<https://www.pref.kyoto.jp/kateishien/news/kyotosara.html>

・スライド 14

「考えてみようデート DV ずっと『幸せ』でいるために」(京都府文化生活部男女共同参画課、2024 年 2 月)

https://www.pref.kyoto.jp/josei/date_dv.html